



碧南ロータリークラブ週報

第2349回例会 平成19年2月7日(水)

● 会長 杉浦健次 ● 幹事 石川春久 ● 会場監督(SAA) 棚田道和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聡之

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

LEAD THE WAY

率先しよう

できるひとが
できるときに
できるところで



● 斉 唱

国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテストの唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

米山奨学生 徐 林杰 様

東京海上日動あんしん生命保険株式会社 名古屋支社第3営業 亀田昌映様



杉浦健次会長

会 長 挨 拶

28年ぶりの高投票率（碧南市57.59%、愛知県平均52.11%）となりました愛知県知事選挙も神田真秋知事の3選となりました。「7つの政策の柱、60の基本政策、200超の事業」という選挙公約に対して当選インタビューで"すぐやる！結果を出す"と力強く語って見えました。ますます安全安心な愛知県になる事を期待したいと存じます。さて、去る2月1日(木)に石川幹事と一色RCにメイクアップをさせて頂きました。昨年9月20日に齊藤直美ガバナー公式訪問を一色RCと合同でお受けいたしました事をご案内の通りでございますが、その前後に一色RCの杉田会長、鈴木幹事の来碧を受けておりましたので、その返礼にお邪魔をいたしました。その様子の一部をお伝えいたしますと①会場は一色商工会館②会員数30名③例会時間12時30分~13時30分④会場に参集しだい会食をする⑤12時30分に開会ゴング、その後12時40分まで会食並びに懇談⑥会長挨拶、幹事報告等⑦誕生祝、創業祝等は発表のみ（花束、記念品は各自持ち帰る）等々、同じ西三河分区内ですが随分雰囲気が違うものだなあという印象を受けてまいりました。そして、碧南RCが先人の意志を引き継ぎ、例会を始めとして議事録、諸活動にしても非常にメリハリのある運営がされている事に誇りを感じると共にこの歴史と伝統を守り継がなければという思いでございます。お聞きするところによりますと次年度の「ガバナー公式訪問」も本年度と同じく碧南RCと一色RCの合同例会との事でありますので「このご縁を大切にご懇意にいたしましょう」と申し上げてまいりましたので宜しくお願い申し上げます。それでは、本日も宜しくお願い申し上げます。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更等は幹事報告の通り
- ・本日例会終了後、201号室にて、第8回理事会開催
- ・当クラブ例会変更のお知らせと日にちの訂正(誤6月28日、正6月27日)



石川春久幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 79 名 (内出席免除者 13 名) 出席者 65 名	
出席対象者 56/66 名	出席率 84.85%
欠席者 16 名 (病欠者 0 名)	前々回修正出席率 95.45%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 加藤 良邦君 過日新美孝さんに大変お世話になりました。
青木 稔君 清澤聡之さんの解説で、真宗大谷派の声明「坂東曲」(ぼんどうぶし)を聞かせていただきました。不思議の世界でした。
平岩統一郎君 会員の石野さんに、昨日大変お世話になりました。
竹中 義雄君 先日、新美孝様にお世話になりました。有り難うございました。
角谷 信二君 卓話講師 松田仁様をご紹介します。
清澤 聡之君 2月3日エメラルド・ホールで、和太鼓・マリンバ・大谷派声明・坂東曲のコンサートを大成功裏に終えました。
竹中 誠君 「日進会」山中寛三会長様にお世話になりました。

〈親睦活動委員会〉

2月会員誕生日

- 4日 杉浦 昌裕君 5日 森田 雅也君 5日 新美 雅浩君
9日 石川八郎右衛門君 16日 平岩 辰之君 18日 植松 敏樹君
25日 杉浦 昇一君 25日 伊藤 正幸君

奥様誕生日

- 1日 中根 佑治君の奥様 澄恵様 5日 新美 雅浩君の奥様 美由紀様
15日 新美 惣英君の奥様 直美様 20日 石橋 嘉彦君の奥様 里美様
28日 榊原 俊二君の奥様 由美様

結婚記念日

- 11日 平岩統一郎君・和恵様 29年 11日 新美 宗和君・雅代様 27年
26日 榊原 健君・陽子様 31年 28日 長田 銑司君・美代子様 44年

卓 話

「篠笛の響き」飛鳥の会主宰 松田 仁氏

日本の笛には4種類あり、義経や敦盛で有名な瀧笛(りゅうてき)、能笛(のうかん)、神社で奏される大和笛(やまとぶえ)、歌舞伎や祭りや長唄で奏される篠笛(しのぶえ)があるが、唯一日本古来オリジナルの楽器であるのが篠笛であります。正倉院には、約1500年前飛鳥時代の篠笛のレプリカがある。篠笛の全音をだせるようになるまでに2年はかかる。是非、日本人であるならば、篠笛の響きを知っておいてもらいたい。篠笛の響きは「癒し」です。せわしない日々を送っている現代人にとって、まさしく本物のスローライフのひとつときを垣間見えるのではないのでしょうか。

演奏曲「湖北」「さくらに寄す」「笛吹童子」「篠の音取り」

松田 仁氏プロフィール

日本の文化に目覚め、ジャズドラマーから篠笛に転向。篠笛の製作、演奏活動に主流をおき後進の指導にあたっている。『飛鳥の会』主宰。また、新城市でこだわりの手打ちそばのお店伽羅(きゃら)を経営。名古屋市出身、新城市在住。



次回例会案内 平成19年2月21日(水)

卓話「日本人の心」政治評論家 塚本三郎氏